

科目名称	人体の構造と機能Ⅳ(呼吸・循環)	学年学期	単位数	時間数
		第1学年 前期	1	30
担当教員	山下 政克	授業に関わる実務経験	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

【1】 授業概要

専門基礎分野、解剖生理学の入門部分に相当し、心臓・血管・呼吸といった循環器系の正常な構造と機能を総合的に学ぶ。

【2】 学習目標

1. 循環器系の生理機能について説明できる。
2. 各種病態を総合的に理解し説明できる。

【3】 第1看護学科ディプロマ・ポリシーとの関連性

- 1. 人間を理解し、倫理的な態度で看護を実践する力
- 2. あらゆる対象に応じた看護を実践する力
- 3. 地域の特性を看護に生かす力
- 4. 保健・医療・福祉システムにおける連携・協働できる力
- 5. 主体的に学び続ける力

【4】 授業計画

	内容	主な授業形態
1	血液の機能と成分①	講義
2	血液の機能と成分②	講義
3	心臓の構造と構成	講義
4	心臓の血流と血液供給について	講義
5	心拍出について	講義
6	血管の構造と機能および循環路について①	講義
7	血管の構造と機能および循環路について②	講義
8	血管の構造と機能および循環路について③	講義
9	リンパ系の構造と免疫システムについて①	講義
10	リンパ系の構造と免疫システムについて②	講義
11	リンパ系の構造と免疫システムについて③	講義
12	呼吸器系器官の構造と呼吸機能①	講義
13	呼吸器系器官の構造と呼吸機能②	講義
14	呼吸器系器官の構造と呼吸機能③	講義
15	試験・まとめ	

【5】 評価方法

多肢選択式試験(記述形式問題も出題する可能性あり)、学習への取り組みを総合的に評価する。

【6】 教科書

坂井 建雄:系統看護学講座 専門基礎分野 人体の構造と機能 1 解剖生理学(第12版) 医学書院 2026(電子版)

【7】 参考書

なし

【8】 受講生へのメッセージ

循環器系と呼吸器系の生理機能と各種病態との関連について一緒に学習しましょう。